

令和4年度 芸術(書道) 科  
 教科名等

校内科目名	学習指導要領の科目名	対象学年	対象クラス	単位数	分類	予定時数
α書道Ⅱ	書道Ⅱ	2	C D E F	2	必修選択	70 時間

教科担当・教材等

授業担当者名	
授業形態	実技
教科書	書Ⅱ 光村図書
使用教材等	書道用具一式・表具用材・スクラッチ皿

科目の目標・内容等

学習目標	書の文化や古典作品について理解を深め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばす。
学習における留意点	基礎的技能を習得し、意図に基づいた表現力をつける。
予習・復習	制作工程プリント
評価方法	学習目標を理解し意欲的に作品制作に取り組んだか。 作品完成度。

年間授業計画

学期	単元・授業内容	学習の重点	評価の観点
1	『篆書』『隸書』の学習	書体の概形を理解し、水平な横画と起筆の筆使いを学ぶ。	作品制作に意欲的に取り組んだか。 技術の習熟度・作品の完成度。
2	『草書』の学習から『五字体』の創作へ	草書の特徴と用筆法(元字を把握したうえで原則をふまえずして書く。草書の柔らかさ緩急を意識しながら臨書する。)五字体から好きな書体を選びスクラッチ皿に個性豊かな表現を見出す。	作品制作に意欲的に取り組んだか。 技術の習熟度・作品の完成度。
3	『漢字仮名交じりの書』の学習	漢字と仮名の調和を探求し、自己を見つめ言葉を吟味する。意図に基づく最適な表現方法を模索する。	作品制作に意欲的に取り組んだか。 技術の習熟度・作品の完成度。

※生徒の理解度や担当者の工夫により進度が変わるため、必ずしも計画どおりに展開するものではありません。